

平成29年度事業計画

I. 基本方針

我が国の少子高齢化の進展は、昨年、総務省が、敬老の日に合わせてまとめた人口推計で、65歳以上の高齢者が3,461万人。総人口の27.3%と過去最高になり、労働力人口の不足に大きく影響し、ますます深刻な状況になりつつあります。

高齢者の「居場所」や「出番」づくり、そして「福祉の受け手から社会の担い手へ」の役割など、我々シルバー人材センターの事業活動に寄せられる期待や求められる役割は、ますます広くそして大きくなってきております。会員にとっての魅力あるセンターづくりとともに、求められる新たな期待や役割を諸活動にどう合致させていけるか、改めてその真価が問われていると感じます。

一方、「会員同士の和」を大切に、を掲げ平成27年度からスタートした中期計画ですが、28年度実績は、御浜町シルバー人材センター発足により大幅に下回ることが見込まれます。組織・財政検討委員会において計画の見直しを図るとともに、就業開拓や会員拡大にさらなる努力が必要であります。

また、介護保険制度改正において、新たに地域支援事業に位置付けられた生活支援体制整備事業が、紀南介護保険広域連合により検討協議体を設置し進めていますが、この事業は、要支援者への生活支援であり、当センターとして女性会員の増員が急務と思えます。

こういった背景から、29年度は、就業開拓・会員拡大に対して重点的に取り組むこととし、表彰制度等を取り入れ、全員参加で事業展開を進めていきたいものです。

あらためまして、皆様をお願いしたいことは、一番大切な安全就業です。本年も、損害事故が1件発生しております。センター事業において、会員自らが健康管理と安全意識を高めて就業にのぞむことが最重要です。一にも二にも「安全が第一」でありますので、保護具の完全着用、就業中の危険予知や安全確認、さらに、交通ルールを守り、事故「ゼロ」を目標に取り組んでいただきたいと思います。

上記の方針にもとづき、29年度も委員会活動を中心に、会員の皆さんと共に、「地域に喜ばれるセンター」を目指し、就業開拓、会員勧誘など下記の事業に取り組みます。

II. 事業実施計画

1. 安全就業と健康管理

安全就業については、安全就業基準を基に、ヒヤリハット事例の活用、危険予知、会員同士の安全意識共有により、傷害事故および物損事故「ゼロ」の実現をめざす。

健康管理については、会員自らが健康保持・管理に努める様周知する。

- | | |
|-----------------------|----|
| (1) 推進委員による安全パトロールの実施 | 4回 |
| (2) ヒヤリハット事例提出の推進と活用化 | 随時 |
| (3) 安全、健康ニュースの発行等 | 随時 |
| (4) 健康診断の受診奨励 | |

2. 就業機会開拓の推進

就業開拓推進を日常業務として位置づけ、会員と共働で企業・一般家庭の受注に結び

つけるとともに、新規会員の入会を促進する。

- (1) 新規の就業先開拓を行う：新規顧客の開拓件数・契約額により年間表彰
- (2) 自治体に就業機会の働きかけを行う
- (3) 派遣事業の拡大を推進
- (4) 口コミにより会員勧誘を行う：会員を紹介し就業時に粗品進呈
- (5) 町誌等への掲載により就業会員の募集等

3. 普及啓発活動

シルバー事業を広くアピールするため、次の通り PR 活動を行う。

- (1) 「シルバーの日」を利用しチラシの配布
- (2) 全員参加の社会貢献一善運動の実施
- (3) マグネットシールの貼付増により PR 活動を強化
- (4) 関係機関への協力要請

4. 技能講習会

会員の技能向上に取り組む次の講習会を開催する。

- (1) 剪定・草刈講習会等の実施
- (2) その他講習会の実施

5. 会議、研修会

センターの適正運営と役職員等の資質向上を目的に次の会議等を行う。

<紀宝町>

- | | |
|------------------|------|
| (1) 理事会の開催 | 5回程度 |
| (2) 就業開拓検討委員会の開催 | 随時 |
| (3) 事業運営委員会の開催 | 随時 |
| (4) 安全適正就業委員会の開催 | 随時 |
| (5) 地域班世話人会の開催 | 随時 |

<三重県シルバー連合会>

- (1) 通常総会、事務局長会議、経理担当者会議・研修会等への出席
- (2) 安全就業推進大会等への参加

6. その他

センターの発展を目指し次の取組みを行う。

- (1) 会員交流会の実施
- (2) その他